

対象年度		平成31年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		市道1007号線外道路改良事業						予算事業名		市道1007号線外道路改良事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	道路法、道路構造令、結城市道の構造の技術的基準等を定める条例				
			08	02	03	2005	経常経費						
総合計画体系	2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)							事業の区分	主要事業				
	2-3便利で快適に移動できるまちづくり(道路・公共交通)								重点事業				
	①道路ネットワークの形成							担当課係等	土木課				
2快適に移動できる道路の整備							改良係						
事業期間		継続(平成30年度～平成32年度)											
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
沿線住民の利便性の向上を図るとともに将来的には巡回バスの運行ルートとしたいと地元自治会は要望している。							本路線は、県道結城・石橋線と松木合農村集落センターとを結ぶ市道であるが、幅員が狭く未舗装の箇所もあり、地元から強く拡幅要望がされていたため。						
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】						
市道1007号線外の約350m区間を幅員6mまで拡幅し、整備する。							沿線住民と道路利用者						
平成28年度 路線測量委託 道路及び交差点詳細設計委託 平成29年度 用地測量委託 ※上記は、市道整備事業として実施していた。 平成30年度 道路改良工事							【事業をとりまく環境の変化】 当初は、市単独費を充当し、整備を進めていたが、県との協議より国庫補助金(社会資本整備総合交付金)の活用が可能な目途がたち、平成30年度からは新規事業として進めていくものである。						
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】					
道路改良工事 L=160m W=6m 排水構造物工 U形側溝 舗装工 路盤、表層				道路改良工事 L=160m+県道との交差点 W=6m 排水構造物工 U形側溝、ボックスカルバート 舗装工 路盤、表層 ※事業完了予定									

■事業費

		H29年度	H30年度			
財 源 内 訳	国庫支出金	0	6,600			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	4,800			
	その他の	0	0			
	一般財源	0	1,600			
歳入計（千円）		0	13,000			
歳 出 内 訳	節（番号＋名称）	金額（千円）	金額（千円）			
	15 工事請負費	0	13,000			
歳出計（千円）（A）		0	13,000			
伸び率（％）			皆増			
備考	総合計画78ページ 予算書 ページ					

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	進捗率	%	目標	0.00	24.30	62.50
	事業費ベース		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	地元からの強い要望があり，必要性が高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政以外には実施できない事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在の手法が一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	法令及び技術管理に則り，設計・施工するため妥当である。 人員に関しても最小限の人数で行っており，改善の余地はない。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	目的とした対象者に対して，広く便益が提供されることから偏りは見られない。
有効性	成果向上の余地		
進捗度	事業の進捗		
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））

☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充）
☐ 改善改革しながら継続
☒ 現状のまま継続（改善・改革なし）
☐ 統合・新規事業への展開
☐ 縮小
☐ 休止
☐ 廃止・終了
☐ 予定どおりの要求
☐ 一部改善の上要求
☐ 今回は見送り
☐ その他の処置

改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画）
事業の早期完成を目標に進める。

2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））

☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充）
☐ 改善改革しながら継続
☐ 現状のまま継続（改善・改革なし）
☐ 統合・新規事業への展開
☐ 縮小
☐ 休止
☐ 廃止・終了
☐ 予定どおりの要求
☐ 一部改善の上要求
☐ 今回は見送り
☐ その他の処置

企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）
上記評価のとおり。